

南那須地域医療を守る会ニュース

No 4
2012.5.1
代表 米山正人
028-645-5058



南那須地域医療の中核を担っている那須南病院。今回は病院設立当初から勤務されている関口病院長と看護部長の関谷さんをご紹介します。



関口忠司病院長
勤務年数 22年



関谷由美子看護部長
勤務年数 22年

- * 出身地 栃木市
- * 趣味 ガーデニング
- * 那須南病院の良いところ
- ① 地域の中核病院としての役割が明確で、救急や入院医療で地域医療に貢献していると実感できること。
- ② 規模が大きすぎず診療各科、各部門の垣根が低く連携が取りやすい事。勤勉な職員が多いこと。
- ③ 自然豊かな土地にあり、季節感を感じながら仕事ができること。
- ④ 歴代の組合長、副組合長、構成町、議会、地元医師会、後方病院、南那須地域医療を守る会などの支援を受けられていること。

- * 出身地 静岡県
- * 趣味 読書、ハイキング、庭いじり
- * 那須南病院の良いところ
- 当病院の看護師は、若い独身世代から子育てを終えた熟年までさまざまな世代の看護師がいます。個々の知識・経験を共有し、患者様に良い看護をするために協力しながら働いています。その中でキャリアアップのための支援を得て、専門教育を受けた認知症看護認定看護師が誕生しました。今年は別領域で認定看護師を目指す看護師がいます。今後も病院ならではの家庭的で温かい病院をめざします。



福祉まつりでPR活動

昨春秋の那珂川町の福祉まつり(10月15日)と那須烏山市の健康福祉祭り(11月6日)に参加し、これまでの活動内容の揭示と会報を配布し、当会のPR活動を行いました。

更に、消防署に依頼し、救急救命士による「心肺蘇生法」とAEDの使い方の講習会を行い、来場者の中から数人が実習をしました(那珂川町は雨のため中止)。体験した方から「思いがけない勉強ができた」との時、役立てられれば」との感想がありました。

第3回 定期総会と講演会のご案内

- ◆ 日時 6月3日(日)午後1時半より
- ◆ 場所 烏山公民館2階

〔講演会〕2時半〜(会員以外の方も自由に参加できます)

講師 中村好一先生(自治医科大地域医療学センター 公衆衛生学部門教授)

演題 「この地で健やかに・楽しく生きるために」
〜疫学の立場から〜

地域フォーラム
「ストンプ・ザ地域救急医療崩壊！」

― 運営委員長がパネリストとして出席

民代表とともに当会の代表として奥村運営委員長が出席し、立ち上げから現在までの経緯と活動状況を説明しました。

このフォーラムは、県及塩谷郡市医師会の主催で1月29日(日)さくら市氏家公民館で開催されました。

第1部では丹波新聞の記者より、兵庫県立柏原病院小児科の医師不足による閉鎖の危機を見事に立ち直らせた地域のお母さん達の活動、及びその後『小児科を守る会』の活動の報告がありました。

第2部では、「塩谷地区の救急医療を考える」と題したパネルディスカッションで、塩谷郡市医師会長、黒須病院長、大田原赤十字病院長、塩谷地区住

民代表とともに当会の代表として奥村運営委員長が出席し、立ち上げから現在までの経緯と活動状況を説明しました。



『医療を守る会』では、2月、那須烏山市と那珂川町へ「食品中の放射能を測定する装置を購入すること」の要望書を提出しました。

看護師との懇談会

昨年12月、那須南病院看護師の方々と懇談会を持ち、院内の仕事や問題点を話していただきました。

定員不足で過重な勤務にありながら、その中にある喜びややりがい等のお話しを聞くことができ、大変有意義な懇談会でした。



薬の豆知識

知ってますか？

お薬を飲む時間



- 食前 食事の30分くらい前に服用
- 食直前 食事の5分〜10分前に服用
- 食後 食事の後30分以内に服用
- 食直後 食事の後すぐに服用
- 食間 食事と食事の間。目安としては、食後2時間後に服用
- 頓服薬 症状があるときに服用（食事の時間に関係なく）

《1年間の主な取り組み》

- 講演会
 - ・11/10/30 「子どもの食育について」七合診療所長・本間先生
 - ・11/10/30 「小児救急の判断と上手なかかり方」自治医大医学部長・桃井真里子教授
- 会員勉強会・懇談会
 - ・11/07/15 「放射能の豆知識」 那須南病院・吉原先生
 - ・11/08/09 「那須南病院療養病棟再開の説明会」 那須南病院・関口先生他
 - ・11/10/19 「看護学生奨学金について」 那須南病院・澤村事務長 他
 - ・11/12/02 「那須南病院の看護師との懇談会」（記事あり）
- 病院ボランティア活動
 - ・11/09～ 那須南病院内作品展示（写真、絵手紙、油絵等毎月展示）
 - ・11/07/10・10/16 病院周辺での草むしりと清掃作業
- 外部集会・研修会参加（5回参加）
 - ・11/06/11, 12 地域医療を守り・育てる住民活動全国シンポジウム2011
 - ・12/01/29 「ストップ・ザ地域救急医療崩壊！」（記事あり）他
- その他
 - ・那須烏山市・那珂川町の（健康）福祉まつり参加（記事あり）
 - ・栃木放送『とっておき！那須烏山』に出演（記事あり）
 - ・那須烏山市・那珂川町に「放射能測定装置」購入の要望書提出
 - ・会報発行（今年度3回発行） など

『とっておき！那須烏山』では、毎週木曜日、10時15分より那須烏山市の情報を流していますが、3月1日と8日の放送で、那須南病院と当会が紹介されました。

関口病院長は、「安心して暮らす為に上手に病院を利用して欲しい。『守る会』の方々がスタッフの立場を考慮して活動してくださりありが

たい」と話されました。又、澤村事務長は、「アメニティ向上の為、講演会や作品の展示強さをスタッフ一同感じて

『とっておき！那須烏山』（栃木放送）が「那須南病院」と「地域医療を守る会」を紹介

示などの企画は、患者さんや医療スタッフに喜ばれている。看護師長の羽石さんからも「守る会の活動や院内展

示などで、改めて皆さんから守って頂いているという心強さをスタッフ一同感じて

います」と話されました。

当会の奥村運営委員長からは、地域医療を守るためになくてはならない会の活動

について、運営委員の萩原、小堀が感謝の意を表す事の大切さと活動する中で病院を守ることを広く市民へ語っていただくことが重要であることを学んだと話しました。

心一つに那須南病院スタッフへの感謝と守る会の和を広げていかねばと痛切に感じた放送でした。

入場無料

講演会のお知らせ

「TPPってなに？」（環太平洋連携協定）

TPPとは、太平洋をかこむ国々が参加して貿易自由化をひろげる協定。農産物をはじめ全ての物品、更に私たちの暮らしや社会制度など広範な分野にわたりに重大な影響を及ぼします。『国民皆保険』の崩壊も懸念され、『日本医師会』はTPP参加に反対を表明しています。



5/20 日

- 「TPPが農業や暮らしに与える影響」 講師 野口隆夫氏（JA栃木中央会農業対策部長）
- 「TPP参加で医療はどうなるのか」 講師 寺尾正之氏（全国保険医団体連合会事務局次長）

共催：JAなす南、那須南九条の会、地域医療を守る会

会員募集中

お陰様で、23年度の会員は400名を越えました。会の活動は、会員の会費で支えられています。年度ごとの会員登録となりますので引き続きよろしく願います。又、新会員の募集も行なっています。ご協力お願い致します。

（年会費1000円）